

報道機関各位

グリーンツーリズム推進協議会推進員を募集します

箕輪町では、豊かな自然環境を行かし、「食・農・健康」をテーマとした「グリーンツーリズム事業」を平成22年度から行っています。グリーンツーリズムの成功には「人」が一番重要です。そこでグリーンツーリズム推進協議会では、グリーンツーリズム事業と一緒に盛り上げてくれる推進員を募集します。

詳しい内容については下記のとおりです。

1 予定する活動内容

「日帰り農業体験」の活動に携わっていただきます。

※活動の詳細については、別紙のとおりです。

2 募集要件

～「みのわに来てよかった」と言わせたい情熱の持ち主～

- ・箕輪町在住、箕輪町と関わりのある方
- ・農業体験実施日（土、日）にボランティアとして協力いただける方
- ・都市農村交流に興味と意欲がある方（※重要）

3 募集締切

平成29年1月5日（木）

4 応募方法

下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

添付資料

箕輪町グリーンツーリズム推進協議会事務局

(産業振興課 みらいの 未来農戦略係)

(課長) 唐沢 紀朗 (担当) 三井 広昭

電話：0265-79-3111 (内線) 166

FAX：0265-79-0230

E-mail：sangyou@town.minowa.nagano.jp





グリーンツーリズム推進員を募集します！！

箕輪町では、町にある豊かな自然環境を活かし、「食・農・健康」をテーマとした「グリーンツーリズム」事業を平成22年度から行っています。この「グリーンツーリズム」を成功させていくためには、何より『人』が一番重要です。もちろん事業の企画内容なども大事ですが、『人』なくしては豊かな交流とはなり得ません！そこで、グリーンツーリズム推進員として町を盛り上げてくれる仲間を大募集します！みなさん持ち前のあり余る「みのわ愛」で首都圏・中京圏などからやってくる「田舎初心者」の方々との交流を一緒に楽しんでみませんか？

グリーンツーリズムとは？

「グリーンツーリズム」とは一言で表すと『都市農村交流』です。都市に住む人々にとっては喧噪を忘れ、自然や人に触れ合うことで新鮮な経験や新たな価値観との出会いがあり、農村にとっては地域活性化や魅力の再発見につながることを期待されています。箕輪町では、1泊2日で自然散策などをする「健康幸せツアー」や田んぼ・やさい畑を使った「日帰り農業体験」、JAりんご・梨オーナーなどにより都市農村交流を深めています。



予定する活動内容

平成29年度については、グリーンツーリズム協議会の会員として予定されている事業のうち、「日帰り農業体験」の活動に携わっていただき、指導者と協力しての体験実施により参加者と楽しく交流していただくことに重きを置いています。それ以降については企画についても参加していただきます。みなさんのアイデアを積極的に取り入れ、更なる内容の充実を目指します！

活動の詳細については下記添付資料をご覧ください♪

募集要件～「来てよかった」と言わせたい情熱の持ち主求む！～

- ・箕輪町在住、または箕輪町と関わりのある方
- ・農業体験実施日（休日）に参加し、ボランティアで運営・協力いただける方
- ・都市農村交流に興味と意欲がある方 ←重要！

募集締切

平成29年1月5日（木）

応募方法

下記連絡先へのご連絡、または役場担当窓口へお声掛けください。

TEL：0265-79-3111 内線（166） FAX：0265-79-0230

Eメール：sangyou@town.minowa.nagano.jp

担当 箕輪町グリーンツーリズム推進協議会事務局
箕輪町役場 産業振興課 未来農戦略係 赤田

グリーンツーリズムの活動について

箕輪町で行っている「グリーンツーリズム」事業をより良いものとしていくために、『人』と『人』との交流を通じて町の魅力をお伝えいただけるグリーンツーリズム推進員を募集します。「慣れ親しんだ地元に来てくれる都市圏の方々に『来てよかった』と思ってもらいたい！」そんな情熱をお持ちの方、大歓迎です！！ここでは平成 28 年に企画・実施した「日帰り農業体験」について紹介させていただきます。

田んぼ体験

田んぼ体験は①田植え②稲刈り・はぞかけ③脱穀の 3 回構成で、自分で植えた苗がやがてお米になるというストーリー性があります。季節により移り変わっていく田んぼの風景は地元の人々にはいつもの光景かもしれませんが、普段田んぼに接することが少ない都市圏の人々にはそれが新鮮なものとして目に映ります。



作業を終えると「土手お茶会」と称して参加者とスタッフで交流会を行います。地元では慣れ親しまれているお漬け物やごはんなどをお供に交流を楽しみます。参加者にはこのようなのんびりした雰囲気心地よさを感じてくださっています。普段の食卓に並ぶ前の状態を体験することで食べ物のありがたみを再認識したという声もいただいています。

やさい畑体験

やさい畑体験も 3 回の実施で①夏やさいの種まき②夏やさい収穫、秋やさい・長岡の赤そば畑の種まき③秋やさいの収穫と赤そば畑を見ながらの土手お茶会という内容でした。こちらも蒔いた種がやがて家庭でいつも食べている立派な野菜に育つ姿に驚きながら、収穫を楽しんでいただいています。





ます。

作業後は同様に土手お茶会を開き、交流会での楽しい会話に花を咲かせます。心地よい作業疲れに気持ちいい風、その場でとれたて野菜を食べられる…都会では味わえない感覚で、参加者には大変満足いただいています。地元では当たり前前の環境が、都市圏の人々にとってはある種の贅沢で魅力的なものだということに気付かされ

共通して伝えていきたいことは「食べ物や自然のありがたみ」です。当たり前のように並んでいる食べ物は、いろいろな過程を経てやっとその姿になるということ。案外忘れがちです。その一部を体験していただくことで、ありがたみを改めて感じてもらい、満足していただけるよう活動しています。また、実際に足を運んでみることで気付かされる箕輪町の雄大な自然の魅力を感じてもらい、「その場限りでない」交流を深めていくということも目指しています。

日帰り農業体験は「グリーンツーリズム推進協議会」と北部営農組合や東箕輪営農組合の方々にお手伝いいただきながら進めてきました。今後、より活発な活動とすべく、みなさんの力を必要としています！少しでも興味が湧いたらぜひ声を掛けてください！推進員として参加者と一緒に交流を深め、都市と農村との架け橋を『あなた』の情熱で伸ばしていきたいませんか。